

会 議 結 果 報 告 書

- | | | | | | | |
|---|-------|---------------------------------|----------|----------|--|--|
| 1 | 定例会 | | | | | |
| 2 | 開会日時 | 令和4年10月25日（火）午後1時23分 | | | | |
| 3 | 閉会日時 | 令和4年10月25日（火）午後1時44分 | | | | |
| 4 | 出席者 | 教育長
教育委員 4人 | 計5人 | | | |
| 5 | 議決件数 | 0件 | | | | |
| 6 | 議決の状況 | 原案可決 0件
一部修正可決 0件
継続審議 0件 | 承認
同意 | 0件
0件 | | |
| 7 | 議事録 | 別添のとおり | | | | |

教育委員会定例会議事録

- 1 会議年月日 令和4年10月25日（火）
- 2 招集の場所 くすのきプラザ 2F 研修室

3 出席者

教育長	新田 憲章
委員	上之園 公子
委員	神原 謙治
委員	松本 真奈美
委員	玉井 節夫

計 5人

4 議事日程

日程第1 議事録署名委員の指名

日程第2 教育長報告

【会議等】

- ・10月5日（水） 提案活動
- ・10月11日（火） 教育長ミーティング
- ・10月21日（金） 広島県町教育長会研修会
- ・表彰関係
全国市町村教育委員会連合会
広島県市町教育委員会連合会

【学校教育課関係】

- ・府中中学校区公開授業研究会について
- ・府中町生徒指導上の諸課題の状況について
- ・学校における新型コロナウイルス感染症に係る状況について

【社会教育課関係】

- ・史跡下岡田官衙遺跡保存活用計画検討委員会について

日程第3 報告第12号 専決処分の報告について「教育委員会の任免に係る職員のうち係長以下の職員の任免その他の人事に関する事について」

5 職務のため会議に出席した者

教育部長	榎並 隆浩	教育総務課長	藤永 政己
学校教育課長	立花 淑子	社会教育課長	箱田 進一
社会教育課主幹	小路 和司	教育総務課課長補佐兼総務係長	谷口 司

6 議事の内容

（開会 午後1時23分）

教育長

それでは、出席委員が定足数に達しておりますので、ただいまから、定例、教育委員会会議を開催します。本日の議事日程は、お手元に配布しているとおりでございますが、よろしいですか。

(異議なし)

教育長

ご異議ないようでございますので、そのようにいたします。それでは日程第1議事録署名委員の指名を行います。府中町教育委員会会議規則第18条第3項の規定により、私と神原委員を指名することとしますが、よろしいですか。

(異議なし)

教育長

では次に参ります。日程第2教育長報告を議題といたします。教育長報告を8件行います。まず、会議等について4件報告します。1件目は、国の予算に関する提案活動です。10月5日水曜日に、国の予算に関する提案活動を行いました。配布資料をご覧ください。提案先は、文部科学省文化庁で、提案内容は、昨年3月に国史跡指定されました下岡田官衙遺跡の保存・整備事業について令和5年度の継続した国庫補助金支出のお願いと、史跡が市街地にあるため、整備に長期間かかること、また将来、史跡指定地の拡大等も考えられるなどの提案活動を文化庁審議官などに行いました。2件目は、10月11日火曜日に県教委による教育長ミーティングが行われました。学校訪問と府中公民館視察のほか、意見交流を行いました。3件目は、10月21日金曜日に県町教育長研修会が坂町を会場に行いました。県警察学校・坂町災害伝承ホール・Sunstar Hallの視察とともに、「スクールソーシャルワークの考え方を踏まえた学校教育について」の講演がありました。4件目は、元教育委員の表彰関係です。3月に退任されました坂田真澄元教育委員に全国市町村教育委員会連合会表彰及び広島県市町教育委員会連合会表彰があり、10月24日に伝達を行いました。また、高杉良知元教育長に広島県市町教育委員会連合会表彰があり、10月20日に伝達を行いました。田村雅恵元教育委員に広島県市町教育委員会連合会表彰があり、本日午前に伝達を行いました。

続いて、学校教育関係3件です。1件目は、10月19日水曜日に府中中学校区公開授業研究会を実施いたしました。詳細を学校教育課長が報告します。

学校教育課長

学校教育課長です。10月19日水曜日に実施の府中中学校区公開授業研究会を実施いたしましたので、報告します。府中中学校区では、「主体的・対話的で深い学びの創造」を研究主題として、探究的な学習のカリキュラム開発・実践を通して、小中9年間のつながりを意識しながら研究推進をしております。研究校である府中中学校、府中小学校、府中東小学校、府中北小学校は、それぞれ2学年のクラスが生活科及び総合的な学習の時間の公開授業を行いました。今回の公開研究会では、直接教室で授業を参観していただき、その後の全体会は、オンラインで各会場から参加していただくという、ハイブリット形式での開催といたしました。公開授業では、緑ヶ丘中学校区の先生方をはじめ、幼保小連携充実の取り組みの一環として、町内の幼稚園、保育園の先生方にも参加していただきました。授業後の協議会では、参観した先生方が、授業において有効な手立てや児童生徒を適切に評価する視点について話し合いました。また、広島県教育委員会、広島県西部教育事務所、府中町教育委員会の指導主事からも指導助言及び講評をいただきました。今後も、9年間の系統性を意識した資質・能力の育成にむけて、各校が連携を図りながら授業改善を進めていきます。報告は以上です。

教育長

2件目は、9月末現在の生徒指導上の諸課題について、学校教育課長が報告します。

学校教育課長

学校教育課長です。本日お配りしております資料「府中町生徒指導上の諸課題の状況について」を説明します。資料「府中町生徒指導上の諸課題の状況（令和4年9月末現在）」をご覧ください。まず、暴力行為の発生件数です。右側の令和4年9月末現在の欄を見ますと、小学校で6件、中学校は1件となっています。昨年の9月と比べ、小中学校ともに微増しています。小学校6件のうち、9月は3件発生しております。危険行為をしていた児童を指導した際に教職員を叩いたり、つねったりした、教師に対する暴力の事案が1つ。2つ目が、友達から注意されたことに対して腹を立て、友達を叩いたり、蹴ったりした暴力事案。3つ目が、友達が嫌がるちょっかいから、暴言や友達を叩いた暴力事案です。これらの事案に対しては、双方に話を聞き、暴力をふるった児童には自己を振り返らせ、暴力で解決できないことを指導しています。次に、いじめの認知件数です。令和4年9月末現在、小学校で3件、中学校で0件となっています。昨年の9月と比べ、小中学校ともに減少しています。小学校3件のうち、9月は1件発生しております。児童間の暴力の聞き取りをする中で、1学期から暴言、暴力などにより、威圧感を感じて精神的な苦痛を受けていることが判明し、いじめと認知し、現在、事実確認と解決に向けて取組を進めています。次に、特別な指導の件数です。令和4年9月末現在、小学校で50件、中学校で27件となっています。昨年の9月と比べ、小中学校ともに増加しています。小学校50件のうち、9月は13件発生しております。暴力行為、いじめ、怠学、公園での友達とのトラブル等の指導を行いました。また、中学校では9月は7件あり、喫煙、携帯電話に関するもの、友達とのトラブルに対する指導を行いました。次に、不登校人数です。令和4年9月末現在、小学校で29人、中学校で35人となっています。昨年の9月と比べ、小中学校ともに増加しています。小学校は29人中16人が、中学校は35人中21人が昨年度も不登校となっており、おおむね6割の児童生徒は不登校が続いている実体があります。取り組みとしては、担任が継続的に保護者と連絡を取り合っている他、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーにつなぐなど、児童生徒だけでなく保護者とも連携を図っています。このような取り組みの結果、修学旅行に参加できた児童や、給食を食べに登校することができたなど好転が見られた児童もいました。最後に、不登校児童生徒の割合についてです。令和4年9月末現在、小学校は0.93で、中学校は2.97となっています。昨年の9月と比べ、小学校で0.38ポイント増加し、中学校で1.35ポイント増加しています。説明は以上です。

教育長

3件目は、学校における新型コロナウイルス感染症に係る状況について、学校教育課長が報告します。

学校教育課長

学校教育課長です。学校における新型コロナウイルス感染症に係る状況について報告させていただきます。本日お配りしました別紙資料「学校における新型コロナウイルス感染症に係る状況について」をご覧ください。表に示すとおり、町立小中学校の9月の感染者数は、小学校が97名、中学校が36名で計133名、10月は昨日の24日までですが、小学校が90名、中学校が24名で計114名となっています。9月の感染者数は、8月の感染者数と比べると約6割減少しており、10月の感染者数においても、9月と同様にほぼ横ばい状態となっております。次に、学級閉鎖等についてですが、小学校で、10月上旬に学級閉鎖が1件、中学校では、昨日24日からの学級閉鎖が1件ありました。今後は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行も見据え、引き続き各学校と連携し、感染対策に努めてまいります。報告は以上です。

教育長

社会教育関係1件です。昨日10月24日月曜日に、史跡下岡田官衙遺跡保存活用検討委員会第1回目を開催しました。詳細を、社会教育課主幹兼歴史民俗資料館長が報告します。

社会教育課主幹

社会教育課主幹兼歴史民俗資料館長です。昨日10月24日に、令和4年度第1回史跡下岡田官衙遺跡保存活用計画検討委員会の会議を開催しましたので報告します。会議では、委員長と副委員長の選出と、史跡下岡田官衙遺跡保存活用計画案について、検討を行いました。委員長には、横田委員が、副委員長には、西別府委員に就任していただきました。この計画については、令和4年度と令和5年度の2か年で策定するため、今年度に作成するものと、その内容について説明しました。各委員からは、保存活用計画案の中で、府中町の歴史の文章について修正が必要であることのご指摘や、挿入しております図の一部について、もう少し文字がわかりやすくなるよう表示してほしいなどのご意見をいただきました。第2回目の会議は、来年の1月を予定しております。説明は以上です。

教育長

それでは、会議等について、何かご質問等ございませんか。

(なし)

教育長

学校教育関係について、何かご質問等ございませんか。上之園委員、この前、研究会でご指導いただいたんですが、何かご感想とかありましたら。

上之園委員

大変熱心にされていて一番いいのは二つの中学校区でそれぞれ個性のある研究テーマでやっておられるんですが、その公開された内容については全員参加ということで、必ず府中中学校区の4校が公開されるときには緑ヶ丘中学校区は全員が参加して、そして一つの研究のある一定の高いレベルのものをお互いに批判し合って、そして共有していくという町内の学校7校が全部高いレベルで揃っていくっていうような研究っていうのが昨年は緑だったんですけども、ここ数年間ずっとそれが続いているというのが一番大きいかなと思います。ですから7校が全部同じレベルで、どこの学校がいいとかっていうよりも高いレベルで全部それ以上が揃っているっていうことが素晴らしいということと、もう一つはデジタル化が非常に進んでいて、子供たちが文房具としての学習者用情報端末を使いこなすだけではなく、3年生の授業でも、デメリットも理解して、自分たちの話し合いはその端末を使って、分析をしたり、話し合いをするけれども、府中町を紹介しようというようなパンフレットを作るときはわざと手書きにした方が一般の地域の人へのアピールが強いからというような、少し使い分けももうできているという1年生から6年生まで、かなり高いレベルにあって、町内の学校が進んでるっていうのを学ばせていただきました。

教育長

他に学校教育関係ありませんでしょうか。よろしいですか。社会教育関係につきまして、何かご質問等ございませんか。

(なし)

教育長

よろしいですか。続いて、委員の皆様から、ご意見、ご報告よろしくをお願いします。

(なし)

教育長

では次に参ります。日程第3、報告第12号「専決処分の報告について（教育委員会の任免に係る職員のうち係長以下の職員の任免その他の人事に関する事について）」ですが、人事に関する案件であるため、審議は非公開が適当と思われます。ついては、報告第12号の議事内容について、非公開とすることに賛成の委員は、挙手をお願いします。

(挙 手)

教育長

出席委員の3分の2以上と認め、報告第12号については、非公開とします。

(非公開)

教育長

以上で、本日の議事日程をすべて終了いたしましたので、これをもって本日の会議を閉会いたします。

(閉会 午後1時44分)